

**令和4年度進行管理・評価シート**  
**水戸市 歴史的風致維持向上計画（平成31年3月26日認定）**  
（最終変更 令和5年3月31日）

**□進捗評価シート(様式1)**

|  |        |
|--|--------|
| ①組織体制(様式1-1)   |        |
| 1 ①水戸市歴史まちづくり推進ワーキンググループによる課題検討/②水戸市歴史的風致維持向上計画検討委員会の推進/③水戸市歴史的風致維持向上計画協議会 | 1      |
| ②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)   |        |
| 1 水戸市景観計画の活用   | 2      |
| ③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)   |        |
| 1 弘道館公園整備事業  | 3      |
| 2 偕楽園公園整備事業  | 4      |
| 3 保和苑整備事業  | 5      |
| 4 千波公園整備事業   | 6      |
| 5 都市景観形成助成事業   | 7      |
| 6 水戸駅前三の丸地区市街地再開発事業  | 8      |
| 7 三の丸地区周辺景観整備事業  | 9      |
| ④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)   |        |
| 1 水戸市民俗芸能文化財等伝承事業補助金交付事業   | 10     |
| 2 民俗芸能実演支援事業   | 11     |
| 3 文化財・まちなみ巡り事業   | 12     |
| 4 観光周遊バス運行事業   | 13     |
| 5 歴史的風致に関連した祭り開催支援事業   | 14     |
| 6 歴史的風致情報発信推進事業  | 15     |
| 7 文化財指定, 調査, 保存活用計画策定等の推進  | 16     |
| 8 文化財の修理, 整備, 防災事業の推進  | 17     |
| 9 文化財に関する普及・啓発の推進  | 18     |
| ⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)   |        |
| 1 水戸でGWイベント  | 19, 20 |
| ⑥その他(効果等)(様式1-6)   |        |
| 1 水戸市への観光客数の推移   | 21     |

|                                |           |
|--------------------------------|-----------|
| <b>□法定協議会等におけるコメントシート(様式2)</b> | <b>22</b> |
|--------------------------------|-----------|

評価軸①-1  
組織体制

| 項目  |  | 評価対象年度<br>担当 | 令和4年度<br>現在の状況  |
|---|--|--------------|---|
| ①水戸市歴史まちづくり推進ワーキンググループによる課題検討<br>②水戸市歴史的風致維持向上計画検討委員会の推進<br>③水戸市歴史的風致維持向上計画協議会の実施   |  | 水戸市歴史文化財課    | <input type="checkbox"/> 実施済<br><input checked="" type="checkbox"/> 実施中<br><input type="checkbox"/> 未着手 |
| 計画に記載している内容   | ○水戸市歴史まちづくり推進ワーキンググループ:計画の推進及び変更に係る課題の調査及び検討<br>○水戸市歴史的風致維持向上計画検討委員会:計画の策定及び推進に伴う庁内の連絡調整を所掌<br>○水戸市歴史的風致維持向上計画協議会:計画の策定及び変更並びに実施に係る連絡調整を所掌 |              |   |
| 定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で   |  |              |   |
| 「水戸市歴史的風致維持向上計画協議会」を開催し、計画の策定及び変更並びに実施に係る連絡調整を行った。なお、「水戸市歴史的風致維持向上計画検討委員会」及び「水戸市歴史まちづくり推進ワーキンググループ」については、開催に要する議題がなかったことから今年度は開催しなかった。<br>【各会議の実施回数】水戸市歴史的風致維持向上計画協議会（1回） |  |              |   |
| 進捗状況 ※計画年次との対応  | 実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）   |              |   |
| <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している<br><input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない  |  |              |   |

状況を示す写真や資料等

水戸市歴史的風致維持向上計画協議会  
 (会長:学識経験者,委員:県関係課長及び市関係部長)  
 ○第1回 : 令和4年7月8日開催  
 ・令和3年度進行管理・評価シートについて



協議会の開催状況

評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

| 項目         | 評価対象年度      | 令和4年度   |
|------------|-------------|---|
|            | 担当          | 現在の状況   |
| 水戸市景観計画の活用 | 水戸市都市計画課景観室 | <input type="checkbox"/> 実施済<br><input checked="" type="checkbox"/> 実施中<br><input type="checkbox"/> 未着手 |

計画に記載している内容 水戸市景観計画に基づき、重点区域内の4つの地区(三の丸周辺地区、偕楽園周辺地区、保和苑周辺地区、備前堀周辺地区)を重点的に景観形成を図る地区として位置づけ、それぞれの景観形成方針の下に重点的に景観形成を図ることとしている。

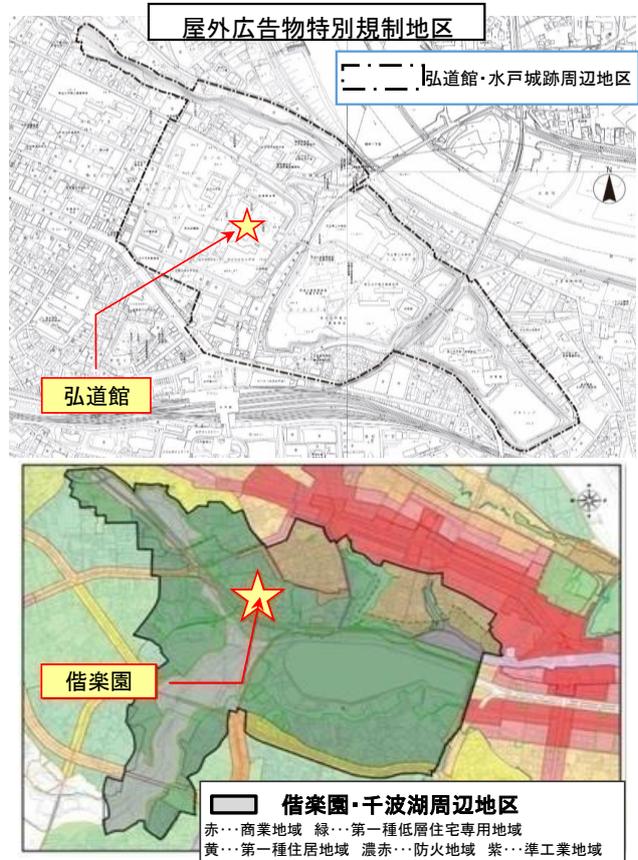
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- ①大規模建築物等の景観誘導:水戸市景観計画(平成20年度策定)及び景観法により、良好な景観の形成に支障を及ぼす行為(大規模建築物等)の事前届出制度による景観誘導を図った。(令和4年度届出件数:10件(重点区域内)、49件(水戸市全域))
- ②高度地区による建築物の高さの制限:重点区域を含む市街化区域全域(既に高さ規制のある地域を除く)について、高度地区の都市計画決定(平成22年度)により、歴史的資源や自然景観の保全、良好な住環境の保全及び秩序ある都市環境の創出を図った。
- ③屋外広告物の行為の制限:水戸市屋外広告物条例(平成22年度施行)により、重点区域内の「偕楽園・千波湖周辺地区」及び「弘道館・水戸城跡周辺地区」を屋外広告物特別規制地区に指定することで規制を強化し、良好な眺望景観の保全を図った(令和4年度許可件数:12件(特別規制地区内)、688件(水戸市全域))。既存不適格広告物に関しては、これまで条例に適合するよう是正指導を行い、撤去又は改修を促し、一定の効果をあげた。
- ④景観重要建造物の指定:景観計画に定めた景観重要建造物の指定の方針に即し、令和3年度には大手門、二の丸角櫓、土塀を景観重要建造物に指定した。(指定第1号)

| 進捗状況 ※計画年次との対応   | 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)                    |
|--|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している<br><input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない | 水戸市景観計画ほか景観関係施策に基づき、歴史的資源や自然景観の保全を引き続き実施する。 |

状況を示す写真や資料等

- ①大規模建築物等の景観誘導  
良好な景観の形成に支障を及ぼす行為(大規模建築物等)について、事前届出制度による景観誘導を図っている(対象区域:水戸市全域)。
- ②高度地区による建築物の高さの制限  
重要な歴史的資源や自然等の良好な景観を保全する地区については、地域の特性に応じた規制値を設定した。  
【良好な景観を保全する地区】  
●水戸駅北口地区、●弘道館周辺地区、●芸術館周辺地区、●偕楽園周辺地区、●備前堀周辺地区、他
- ③屋外広告物の行為の制限  
弘道館や偕楽園等の水戸を代表する魅力ある眺望景観の保全を図るため、水戸市景観計画において、屋外広告物の行為の制限について特に重点的に景観形成を図る区域と位置づけた区域を、「屋外広告物特別規制地区」に指定した。これらの地区については、高い位置に設置が可能となる屋上利用広告物などを規制することにより、良好な眺望景観を保全することを目指す(条例第6条)。  
【規制内容】  
これらの地区では、次の屋外広告は表示できない。  
●アドバルーン ●屋上利用広告物 ●電光装置等を用いる屋外広告物(電光ニュース・ビジュアルボード等)  
また、次の基準を満たす必要がある。  
●表示面積の1/4を超えて彩度8を超える色彩を使用しないこと。 ●蛍光、発光又は反射を伴う塗料又は材料を使用しないこと。 ●ネオン、点滅する照明、回転灯等を使用しないこと。
- ④景観重要建造物の指定  
良好な景観の形成に重要な建造物を、景観法に基づき指定し、地域の個性ある景観づくりの核として、その維持・保全及び継承を図ることを目指す。



評価軸③-1  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

| 項目        | 評価対象年度<br>担当 | 令和4年度<br>現在の状況  |
|-----------|--------------|---|
| 弘道館公園整備事業 | 茨城県都市整備課     | <input type="checkbox"/> 実施済<br><input checked="" type="checkbox"/> 実施中<br><input type="checkbox"/> 未着手 |

事業期間 平成29年度～令和10年度

支援事業名 歴史生き活き！史跡等総合活用整備事業

計画に記載している内容 「旧弘道館」保存活用計画書」に基づき、段階的に整備を進めていく。  
 ①公開方法に関する整備 ②情報提供に関する整備  
 ③公園施設の活用に関する整備 ④藩校時代の諸施設の再現検討

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

保存活用計画に基づき、老朽化した藤棚の撤去を実施するとともに、公衆用トイレの改修に着手した。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

整備計画に基づく文化財の保護と活用を円滑に進めるため、文化財保護と活用の観点から解決すべき課題についての相互理解やスケジュール感の共有などを事業担当課、市・県文化財部局及び文化庁やその他関係者との連携を引き続き深めていく必要がある。

状況を示す写真や資料等



①撤去した藤棚



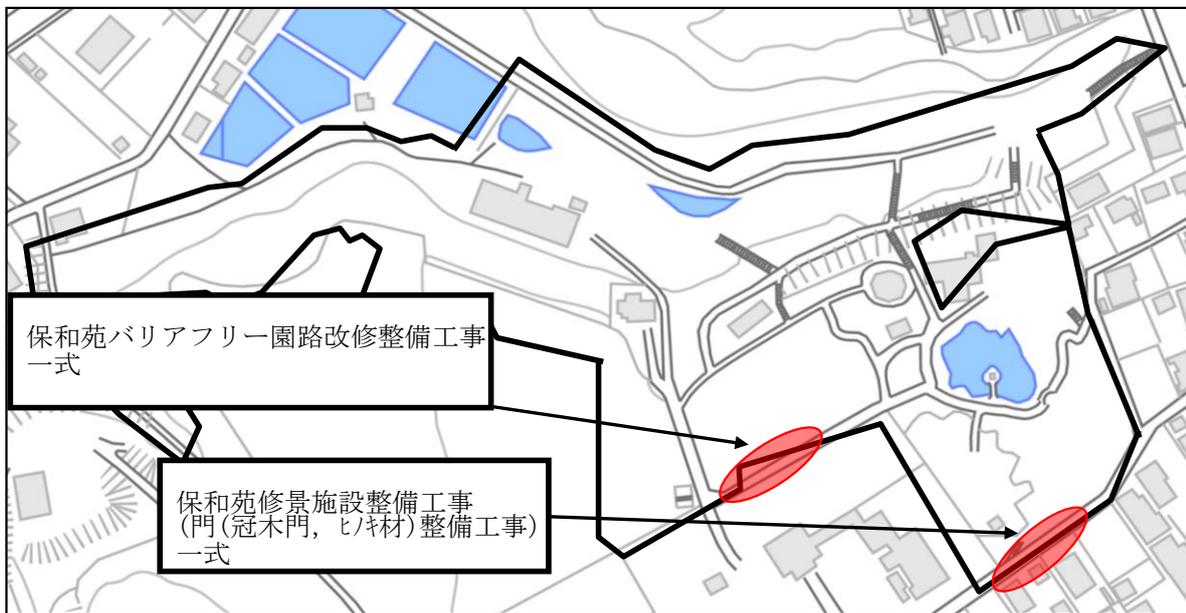
②トイレ整備箇所



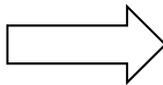
評価軸③-3  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

| 項目   |  | 評価対象年度<br>担当 | 令和4年度<br>現在の状況  |
|--|--|--------------|---|
| 保和苑整備事業  |  | 水戸市公園緑地課     | <input type="checkbox"/> 実施済<br><input checked="" type="checkbox"/> 実施中<br><input type="checkbox"/> 未着手 |
| 事業期間   | 平成28年度～令和4年度   |              |   |
| 支援事業名  | 社会資本整備総合交付金(都市公園事業)  |              |   |
| 計画に記載している内容  | 園内の継続的な整備を行うことで、保和苑のより一層の魅力向上を図るとともに、周辺のまちなみと調和した景観づくりを進めていく。<br>①西側の修景施設整備：植栽と散策路、及び休憩施設の配置<br>②園路の整備：バリアフリーに配慮したスロープの設置、西側の修景施設をつなぐ園路整備<br>定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で |              |   |
| 令和4年度においては、和風庭園にふさわしい修景施設として、門(ヒノキ材)の整備工事(令和3年度繰越事業)及び園路のバリアフリー改修整備を行った。                 |  |              |   |
| 進捗状況 ※計画年次との対応   | 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)   |              |   |
| <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している<br><input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない | 歴史的風致維持向上計画に基づき、歴史的風致との調和を図りつつ西側修景施設や園路整備を行うことで、保和苑のより一層の魅力向上に努める。   |              |   |

状況を示す写真や資料等



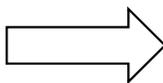
施工前



施工後



施工前



施工後

評価軸③-4  
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

| 項目       | 評価対象年度<br>担当 | 令和4年度<br>現在の状況  |
|----------|--------------|---|
| 千波公園整備事業 | 水戸市公園緑地課     | <input type="checkbox"/> 実施済<br><input checked="" type="checkbox"/> 実施中<br><input type="checkbox"/> 未着手 |

事業期間 平成30年度～令和10年度

支援事業名 都市構造再編集集中支援事業(個別補助)

計画に記載している内容 借楽園や隣接する桜川緑地、沢渡川緑地、紀州堀緑地、逆川緑地を含めた大規模公園として整備を行い、景観形成を図る。  
①千波公園の各広場等の整備 ②千波公園拡張部の整備 ③千波湖の水質浄化

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

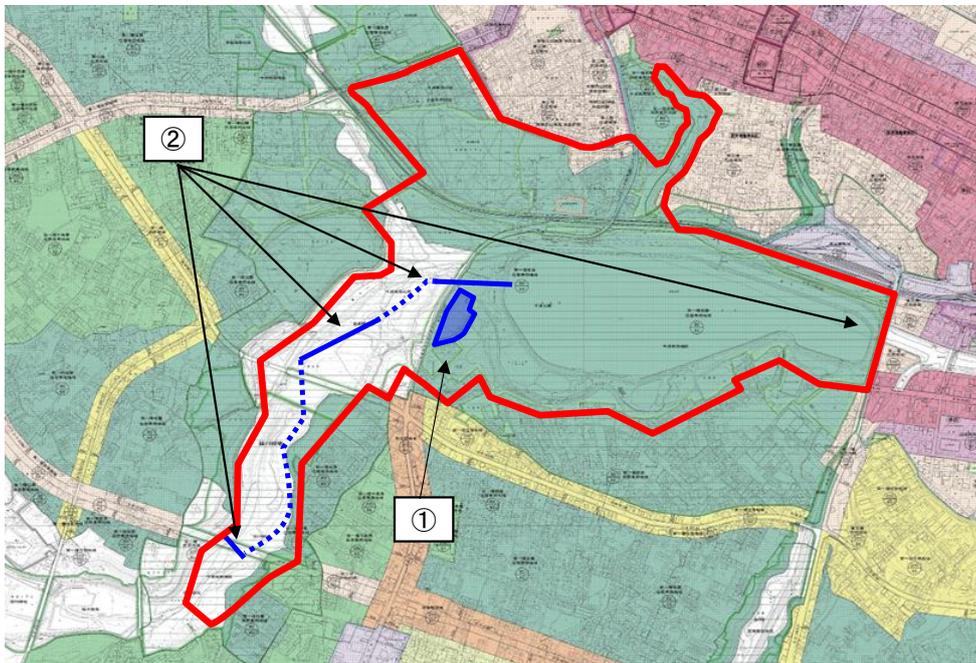
令和4年度においては、元年度において取得したボウリング場跡地の整地及び駐車場整備工事、湖の水質浄化のための導水施設整備を行った。具体的な施工箇所は以下の通り。  
①ボウリング場(レイクサイドホール)跡地整備 ②導水施設整備

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

今後千波公園においてはパークPFI事業等さらなる賑わいの創出に向け、歴史的風致との調和を図りつつ園内施設の充実や千波湖の水質改善に努めていく。

状況を示す写真や資料等



施工箇所①



施工前



施工中

施工箇所②



施工前



施工後

評価軸③-5

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

| 項目         | 評価対象年度<br>担当 | 令和4年度<br>現在の状況  |
|------------|--------------|---|
| 都市景観形成助成事業 | 水戸市都市計画課景観室  | <input type="checkbox"/> 実施済<br><input checked="" type="checkbox"/> 実施中<br><input type="checkbox"/> 未着手 |

事業期間 平成15年度～令和10年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容  
 都市景観重点地区(備前堀沿道地区／弘道館・水戸城跡周辺地区)における、優れた都市景観づくりに寄与する下記のような行為に対して助成金を交付し、地区の歴史性などと調和した景観づくりを推進していく。  
 ①建築物等の新築、増築、改築又は移転に係る工事のうち外観に係るもの  
 ②門、塀又は擁壁、石垣等の新築、増築、改築又は移転に係る工事のうち、外構に係るもの  
 ③オープンスペースの整備に係るもの  
 ④建築等の外観を変更することとなる修繕、模様替又は色彩の変更に係るもの 等

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和元年度に水戸市都市景観形成補助金を改定し、弘道館・水戸城跡周辺地区も補助金交付の対象地域とした。

令和4年度実績

○備前堀沿道地区(申請2件, 交付2件)

○弘道館・水戸城跡周辺地区(申請7件, 交付7件)

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

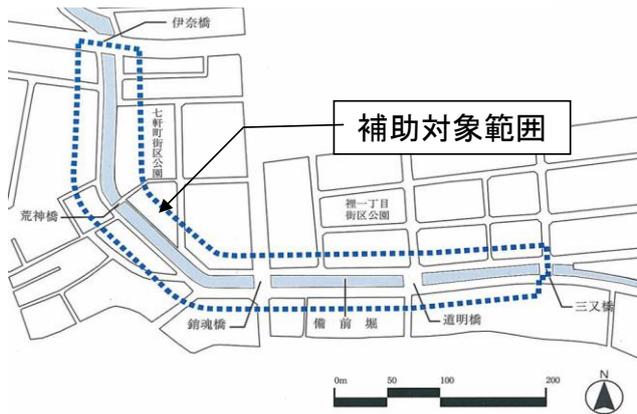
計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

備前堀沿道地区ではこれまで建築物14件に対し補助金を交付した実績があり、着実に進捗している。弘道館・水戸城跡周辺地区においても、これまで12件に対し補助金を交付した。今後も、制度の活用を積極的に働きかけ、歴史的景観を活かした都市景観の形成や維持向上に努める。

状況を示す写真や資料等

◆水戸市都市景観形成補助金事業対象範囲

○備前堀沿道地区



○弘道館・水戸城跡周辺地区



弘道館・水戸城跡周辺地区の補助事例



施行前(赤色と黄色ベース)



施工後(茶色ベースに改修)

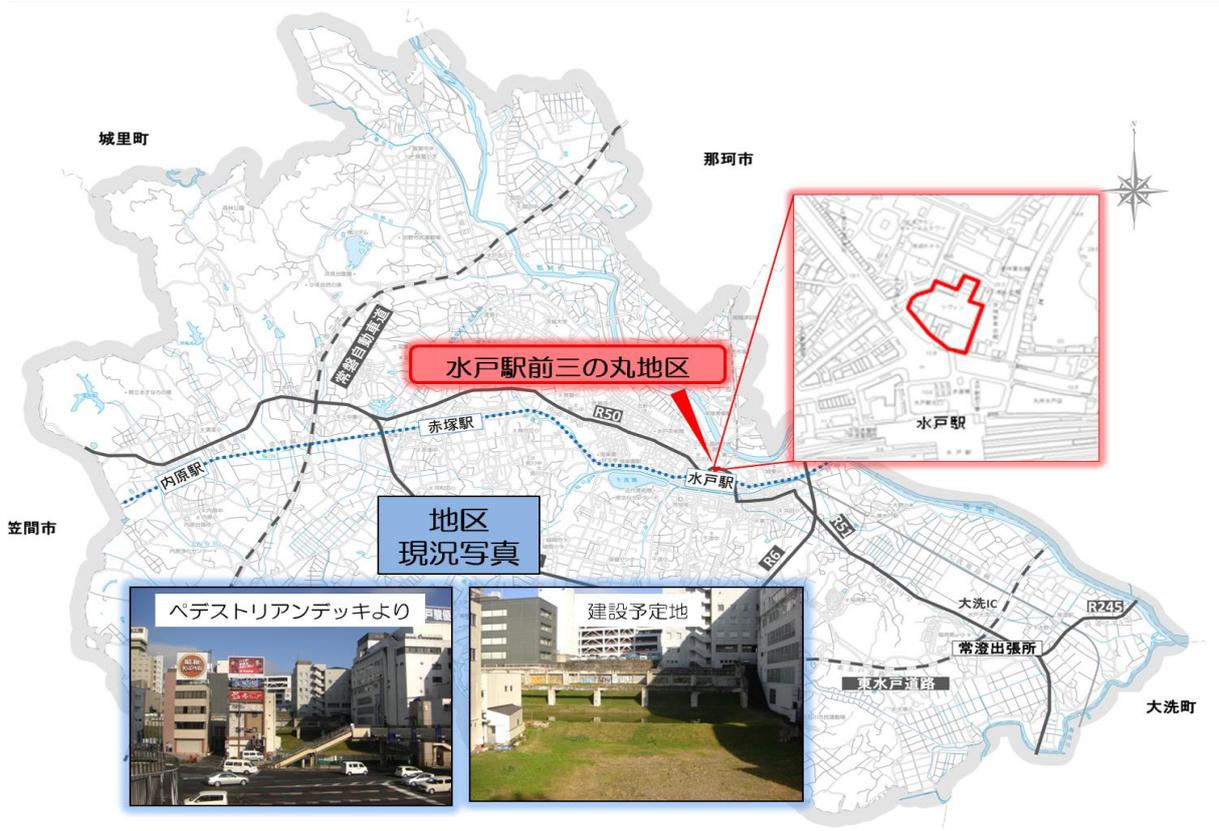
評価軸③-6

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

| 項目   |  | 評価対象年度<br>担当 | 令和4年度<br>現在の状況  |
|--|--|--------------|---|
| 水戸駅前三の丸地区市街地再開発事業  |  | 水戸市市街地整備課    | <input type="checkbox"/> 実施済<br><input checked="" type="checkbox"/> 実施中<br><input type="checkbox"/> 未着手 |
| 事業期間   | 平成28年度～令和8年度   |              |   |
| 支援事業名  | 社会資本整備総合交付金(市街地再開発事業)  |              |   |
| 計画に記載している内容  | 水戸駅から弘道館方面へのアクセスルートを確認し、歴史的な景観に配慮した整備を行うことで、水戸の玄関口にふさわしいまちなか交流拠点の形成を目指す。 |              |   |
| 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で  |  |              |   |
| 事業計画の見直しを含め、ふさわしいまちなか交流拠点となるような施設計画の検討を行った。  |  |              |   |
| 進捗状況 ※計画年次との対応   | 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)   |              |   |
| <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している<br><input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない | 再開発組合と緊密な連携に努め、令和8年度の事業完了を目指していく。  |              |   |

状況を示す写真や資料等

施行区域及び現況写真



評価軸③-7

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

| 項目            | 評価対象年度    | 令和4年度   |
|---------------|-----------|---|
|               | 担当        | 現在の状況   |
| 三の丸地区周辺景観整備事業 | 水戸市市街地整備課 | <input type="checkbox"/> 実施済<br><input checked="" type="checkbox"/> 実施中<br><input type="checkbox"/> 未着手 |

|             |   |
|-------------|---|
| 事業期間        | 平成31年度～令和10年度                                       |
| 支援事業名       | 市単独事業   |
| 計画に記載している内容 | 三の丸地区周辺の電線地中化や道路の拡幅、車道・歩道の再整備と、あわせて沿道周辺の広場の整備などを行う。 |

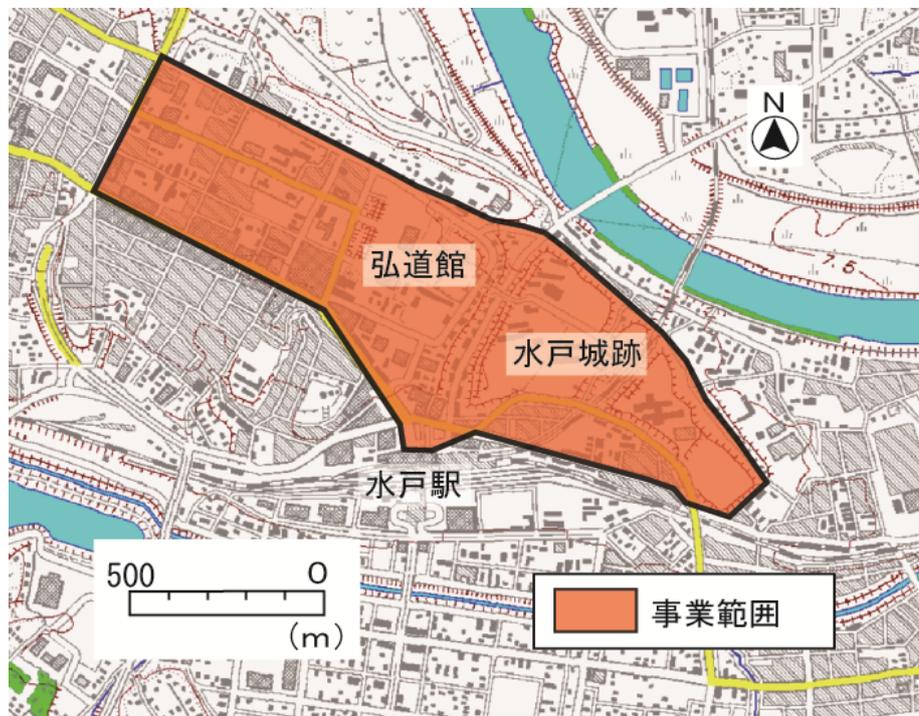
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

水戸市第7次総合計画の策定において、事業内容について検討した。

|  |                          |
|--|--------------------------|
| 進捗状況 ※計画年次との対応   | 実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述） |
| <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している<br><input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない |                          |

状況を示す写真や資料等

○三の丸地区周辺景観整備事業範囲



評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

| 項目                     | 評価対象年度<br>担当 | 令和4年度<br>現在の状況  |
|------------------------|--------------|---|
| 水戸市民俗芸能文化財等伝承事業補助金交付事業 | 水戸市歴史文化財課    | <input type="checkbox"/> 実施済<br><input checked="" type="checkbox"/> 実施中<br><input type="checkbox"/> 未着手 |

計画に記載している内容  
 無形民俗文化財等の伝承保存及び後継者育成を図るため、下記の活動に対し補助金を交付する。  
 ①水戸市郷土民俗芸能のつどい事業費助成事業  
 ②水戸市民俗芸能団体協議会事業費助成事業  
 ③大串のささらばやし伝承保存及び後継者育成事業

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

5団体(大串ささらばやし保存会、大野みろくばやし保存会、杖友会、向井町散々楽保存会、水戸若鷺会)に対し補助金を交付した。

・交付金額: 560千円

| 進捗状況 ※計画年次との対応   | 実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述） |
|--|--------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している<br><input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない |                          |

状況を示す写真や資料等



大串ささらばやし保存会



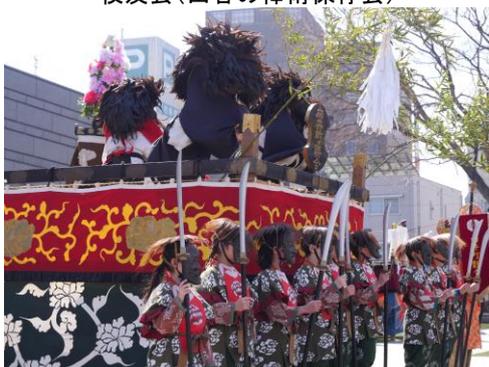
大野みろくばやし保存会



杖友会(田谷の棒術保存会)



水戸若鷺会



向井町散々楽保存会

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

| 項目         | 評価対象年度<br>担当 | 令和4年度<br>現在の状況  |
|------------|--------------|---|
| 民俗芸能実演支援事業 | 水戸市歴史文化財課    | <input type="checkbox"/> 実施済<br><input checked="" type="checkbox"/> 実施中<br><input type="checkbox"/> 未着手 |

計画に記載  
している内  
容

本市に伝わる民俗芸能を幅広く市民に周知するため、市主催のイベントを中心に、実演の機会を提供していく。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

第31回風土記の丘ふるさとまつりにおいて実演を支援した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

実演機会の確保に困難が生じていたが、新型コロナウイルス感染症の終息の目途が徐々に見えつつある。感染症対策を継続しながら、各地域内でのイベントの参加を促し、伝統芸能の伝承、公開に努める。

状況を示す写真や資料等



国選択無形民俗文化財  
「大串ささらばやし」



国選択無形民俗文化財  
「大野みろくばやし」

評価軸④-3

文化財の保存又は活用に関する事項

| 項目           | 評価対象年度<br>担当 | 令和4年度<br>現在の状況  |
|--------------|--------------|---|
| 文化財・まちなみ巡り事業 | 水戸市歴史文化財課    | <input type="checkbox"/> 実施済<br><input checked="" type="checkbox"/> 実施中<br><input type="checkbox"/> 未着手 |

計画に記載  
している内  
容

本市内や本市ゆかりの場所にある文化財やまちなみを訪問する水戸郷土かるためぐりや史跡めぐりを実施し、本市の歴史や文化などへの理解を深める機会を提供していく。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

水戸郷土かるた: 令和4年7・8月に市内の小学生親子15組(30名)を対象に、かるたで読まれる各所を巡る事業を企画した。  
 史跡めぐり: 令和4年9・10月に市内の40名を対象に、県外の日本遺産とその周辺の史跡を巡る事業を企画した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

計画どおり進捗している  
計画どおり進捗していない

本年度は、感染症対策を徹底しながら、水戸郷土かるためぐり及び史跡めぐりを開催した。次年度も引き続き、感染症対策を継続した上で開催に努める。

状況を示す写真や資料等

○令和4年度水戸郷土かるためぐりの様子



借楽園



水戸城大手門



常磐神社

○令和4年度史跡めぐりの様子



榊崎八幡宮



足利学校



鏝阿寺

評価軸④-4

文化財の保存又は活用に関する事項

| 項目         | 評価対象年度 | 令和4年度   |
|------------|--------|---|
|            | 担当     | 現在の状況   |
| 観光周遊バス運行事業 | 水戸市観光課 | <input type="checkbox"/> 実施済<br><input checked="" type="checkbox"/> 実施中<br><input type="checkbox"/> 未着手 |

計画に記載している内容  
 梅まつりなど、花の名所で開催されるイベントに合わせて観光周遊バスを運行し、借楽園や弘道館など歴史的資源を周遊する。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

- (1)観光漫遊バス～水戸のGW満喫編～  
 期日：令和4年5月3日(火曜日・祝)・4日(水曜日・祝)  
 ルート：千波湖西駐車場→水戸駅南口→(弘道館周辺)→水戸大手門広場→京成百貨店→(借楽園周辺)→千波湖西駐車場
- (2)観光漫遊バス～水戸のあじさい満喫編～  
 期日：令和4年6月18日(土曜日)・19日(日曜日)  
 ルート：保和苑前→水戸八幡宮→弘道館前→水戸駅南口→保和苑前
- (3)観光漫遊バス～梅香る水戸満喫編～  
 期日：令和5年2月25日(土曜日)、26日(日曜日)、3月4日(土曜日)、5日(日曜日)、11日(土曜日)  
 ルート：千波湖西駐車場→(借楽園周辺)→水戸駅南口→MitoriO(京成百貨店前)→弘道館・水戸城大手門→千波湖西駐車場
- (4)観光漫遊バス～水戸の桜満喫編～  
 期日：令和5年3月25日(土曜日)・26日(日曜日)  
 ルート：千波湖西駐車場→(借楽園周辺)→茨城県立歴史館→弘道館・水戸城大手門前→水戸駅南口→千波湖西駐車場

| 進捗状況 ※計画年次との対応   | 実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）   |
|--|--|
| <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している<br><input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない | 従来のボンネットバスでの運行のほか、初めてオープントップバスでも運行し、その魅力や話題性で人気を博し、多くの方に周遊していただくことができました。<br>オープントップバスの運行では、乗車を楽しむことが目的で途中下車をしない方が多く見受けられたことから、歴史的資源の周遊が少ないという課題があり、今後、これらの点を改善していく。 |

状況を示す写真や資料等



借楽園周辺を走行する観光漫遊バス

| 評価軸④-5<br>文化財の保存又は活用に関する事項   |  | 評価対象年度   | 令和4年度   |
|--|--|--|---|
| 項目   |  | 担当   | 現在の状況   |
| 歴史的風致に関連した祭り開催支援事業   |  | 水戸市観光課   | <input type="checkbox"/> 実施済<br><input checked="" type="checkbox"/> 実施中<br><input type="checkbox"/> 未着手 |
| 計画に記載している内容<br>梅まつり(偕楽園周辺)や水戸黄門まつり(東照宮周辺)など、歴史的風致内で実施されるイベントの開催にあたり、補助金を交付し、企画・実施からPRまで幅広い支援を行うことで、市民や観光客の歴史的風致に対する興味・関心を高め、歴史的風致の維持・向上につながる様々な活動への参加を促進していく。  |  |  |   |
| 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で  |  |  |   |
| (1)水戸のあじさいまつり<br>期間:令和4年6月11日(土曜日)~7月3日(日曜日)<br>会場:保和苑及び周辺史跡<br>内容:茨城大学華道部によるいけばなの実演やハーバリウムワークショップ、ミニミニ提灯づくりワークショップを初開催した。また、あじさいクイズラリーやあじさいのライトアップ等も実施した。   |  |  |   |
| (2)水戸黄門まつり<br>①水戸偕楽園花火大会 ②本祭<br>期間:①令和4年10月22日(土曜日) ②令和4年11月5日(土曜日)<br>会場:①千波湖 ②茨城県三の丸庁舎広場、水戸城大手門ほか<br>内容:①内閣総理大臣賞最多受賞の花火師「野村花火工業」による約5,000発の花火の打ち上げを行った。<br>②まつりの伝統と文化に重きを置き、感染症対策と熱中症対策の両立のため、開催時期と開催場所を変更し、山車巡行や神輿連合渡御、水戸黄門提灯行列などの催事を行った。 |  |  |   |
| (3)水戸の梅まつり<br>期間:令和5年2月11日(土曜日・祝)~3月19日(日曜日)<br>会場:偕楽園・弘道館<br>内容:コロナ禍における直近3年の梅まつりは、まつり期間の縮小や行事の中止等を余儀なくされていたが、今年度の梅まつりは、従来どおりの行事内容で開催した。  |  |  |   |
| 進捗状況 ※計画年次との対応   | 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)   |  |   |
| <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している<br><input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない   | 令和4年度は、コロナ禍であっても安全に開催できる手法を検討するとともに、開催内容についても、工夫を凝らしながら、各まつりを実施した。<br>今後も引き続き、感染症対策はもとより、本市の歴史や文化への興味・関心を高め、歴史的風致の維持・向上につながる取組を行う。 |  |   |
|   |  |  |   |
| 水戸城大手門を通る水戸黄門提灯行列  |  | 観梅客で賑わう偕楽園   |   |

評価軸④-6

文化財の保存又は活用に関する事項

| 項目            | 評価対象年度    | 令和4年度   |
|---------------|-----------|---|
|               | 担当        | 現在の状況   |
| 歴史的風致情報発信推進事業 | 水戸市歴史文化財課 | <input type="checkbox"/> 実施済<br><input checked="" type="checkbox"/> 実施中<br><input type="checkbox"/> 未着手 |

計画に記載している内容  
 市広報誌やSNSを活用した文化財や関連行事に関する情報発信、さらには文化遺産説明板の設置を行い、市民の歴史・文化に対する理解を深めていく。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

- ①SNS(水戸市Twitter):「夜梅祭2023」開催記事
- ②文化遺産説明板設置:3件  
 木造 聖徳太子立像(善重寺), 木村家住宅 水戸空襲遺構, 満蒙開拓幹部訓練所 事務棟・講義棟

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



水戸市Twitter  
 夜・梅・祭2023 第一夜「水戸城跡」開催記事

国指定重要文化財  
 木造 聖徳太子立像 文化遺産説明板



評価軸④-7

文化財の保存又は活用に関する事項

| 項目                      |  | 評価対象年度<br>担当 | 令和4年度<br>現在の状況  |
|-------------------------|--|--------------|---|
| 文化財指定, 調査, 保存活用計画策定等の推進 |  | 水戸市歴史文化財課    | <input type="checkbox"/> 実施済<br><input checked="" type="checkbox"/> 実施中<br><input type="checkbox"/> 未着手 |

計画に記載している内容 市内に存在する歴史的に価値の高い文化財を、取扱に関する啓発の不足、開発及び生活環境の変化による消滅・損壊から積極的に保護するため、種類別に調査を実施し、実態の把握や文化財の指定に努め、効果的な保存・管理を図る。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

- ①石河明善日記(市指定文化財)の翻刻(19回)
- ②関連講座の開催(2回)
- ③市指定天然記念物ヒカリモの調査(1回)
- ④市指定文化財候補調査(4件)
- ⑤地域文化財認定候補調査(2件)

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

○水戸市新指定文化財(3件) 令和5年2月10日指定



海河魚属・山海庶品



伝三ノ町出土常総系双式板碑



紙本墨画  
蜻蛉図 林十江筆

○新認定地域文化財(2件) 令和5年3月23日認定



向井町の散々楽



見川一本松の供養塔

評価軸④-8

文化財の保存又は活用に関する事項

| 項目                  | 評価対象年度    | 令和4年度   |
|---------------------|-----------|---|
|                     | 担当        | 現在の状況   |
| 文化財の修理, 整備, 防災事業の推進 | 水戸市歴史文化財課 | <input type="checkbox"/> 実施済<br><input checked="" type="checkbox"/> 実施中<br><input type="checkbox"/> 未着手 |

計画に記載している内容  
**【文化財の修理・整備】**文化財に対する保護・整備を拡充するため、所有者・管理者等との連携を図り、必要に応じて修理・整備に努める。  
**【文化財の防災】**防災体制、設備の整備を図るとともに、防災訓練や啓発事業を実施する。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

【文化財の修理事業】

- ①「薬王院本堂」の屋根の修理について  
雨漏りが発生している本堂屋根について、設計監理業務及び修理工事の受注者が決定し、工事を着工した。
- ②「綿引家住宅(主屋・倉)」の倉の修理について  
挿し茅の修理が完了した。
- ③「木造 十二神将像」の申神将像の修理について  
地震の振動による持物の落下が見られ、現地調査をし接着作業を行った。
- ④「六地藏寺のシダレザクラ」のき損について  
樹勢の衰えによる枯損拡大が見られ、現地調査を行った。
- ⑤弘道館鹿島神社境内におけるナラ枯れの発生及び対応について  
茨城県県央農林事務所が現地調査を行った。

【文化財の防災事業】

- ①文化財防火デーの企画(令和5年1月26日, 場所:偕楽園)  
文化財所有者や近隣住民に対して文化財愛護と防災意識の高揚を図るため、好文亭からの出火を想定した防災訓練を企画した。

| 進捗状況 ※計画年次との対応   | 実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述） |
|--|--------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している<br><input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない |                          |

状況を示す写真や資料等



薬王院本堂



六地藏寺のシダレザクラ



第69回文化財防火デー

評価軸④-9

文化財の保存又は活用に関する事項

|                 |  | 評価対象年度    | 令和4年度   |
|-----------------|--|-----------|---|
| 項目              |  | 担当        | 現在の状況   |
| 文化財に関する普及・啓発の推進 |  | 水戸市歴史文化財課 | <input type="checkbox"/> 実施済<br><input checked="" type="checkbox"/> 実施中<br><input type="checkbox"/> 未着手 |
| 計画に記載している内容     | 史跡めぐりや水戸郷土かるた関連事業をはじめとする各種普及・啓発事業を推進し、市民の歴史・文化に対する意識向上を図る。 |           |   |

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

【令和4年度に実施した主な文化財普及・啓発関連事業】

- ①令和4年5月3日～5日、10月29日 大手門内部特別公開 場所:水戸城大手門
- ②令和4年5月11日、6月14日、7月15日・22日、8月23日・31日 いきいき出前講座
- ③令和4年5月28日 日本遺産普及啓発事業「渋沢栄一と水戸の関わりを知る」 場所:弘道館 参加者:27人
- ④令和4年6月1日・5日・10日・24日、7月1日・23日、8月24日、9月10日・22日・26日、10月21日・23日、11月22日・23日・24日、12月18日・19日、3月5日・11日・28日 水戸城現地見学会 場所:水戸城
- ⑤令和4年8月1日～15日、11月1日～7日、19日～25日、12月19日～令和5年1月9日、3月25日～31日 文化財ライトアップ 場所:水戸市水道低区配水塔
- ⑥令和4年7月27日、8月3日 水戸郷土かるためぐり 参加者:32人
- ⑦令和4年7月23日～8月28日 企画展「子どもミュージアム いのちのかたち彫刻家・木内克のまなざし」 場所:博物館 来館者:914人
- ⑧令和4年9月30日、10月7日 史跡めぐり 参加者:79人
- ⑨令和4年10月22日～11月27日 特別展「昭和ラプソディ 一杯の珈琲を飲みながら」 場所:博物館 来館者:5,931人
- ⑩令和4年10月29日～令和5年2月26日 企画展「あやしいどうぐ～発掘された祈りの世界～」 場所:埋蔵文化財センター 来館者:2,639人
- ⑪令和4年11月13日 第31回風土記の丘ふるさとまつり 場所:埋蔵文化財センター
- ⑫令和4年12月3日・10日、令和5年3月11日 みと歴史講座 場所:博物館 参加者:79人
- ⑬令和5年1月26日 第69回文化財防火デー 講習会及び防災訓練 場所:借楽園
- ⑭令和5年2月4日～令和5年3月12日 特別展「那珂川ヒストリー 一水と共に生きた人々」 場所:博物館 来館者:2,297人
- ⑮令和5年2月25日 茨城県日本遺産認定都市連携事業「日本遺産で知る水戸・笠間・牛久の魅力」 場所:水戸城大手門 参加者:34人

実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

本年度は、新型コロナウイルス感染症の対策を取りつつ、さまざまな事業を開催することができた。今後も引き続き、本市の歴史資源について、積極的な発言に努めるとともに、本市の魅力向上に向けた普及・啓発事業を推進する。

状況を示す写真や資料等



大手門内部特別公開



特別展「那珂川ヒストリー 一水と共に生きた人々」



企画展「あやしいどうぐ～発掘された祈りの世界～」



「日本遺産で知る水戸・笠間・牛久の魅力」

## 評価軸⑤-1

## 効果・影響等に関する報道

| 報道等タイトル                          | 評価対象年度                            |                              |
|----------------------------------|-----------------------------------|------------------------------|
|                                  | 年月日                               | 令和4年度                        |
| 借楽園「大和亭」園外へ                      | 令和4年4月1日                          | 読売新聞                         |
| 借楽園の景観維持へ 県ガイドライン策定              | 令和4年2月2日、16日                      | 茨城新聞・東京新聞                    |
| 水戸の歴史彩る 弘道館「左近の桜」                | 令和4年4月9日                          | 茨城新聞                         |
| 水戸でGWイベント(水戸城)                   | 令和4年4月28日                         | よみうりタウン・茨城新聞                 |
| 水戸の梅まつり 入場者12万5,700人             | 令和4年4月28日                         | 東京新聞                         |
| 11月に水戸黄門祭り 花火大会は10月22日           | 令和4年5月17日                         | 茨城新聞                         |
| 出土品 3年の修復成果展覧(茨城県三味塚古墳出土品)       | 令和4年5月27日                         | 産経新聞                         |
| 春を楽しみに 梅の実落とし(借楽園)               | 令和4年6月10日                         | 読売新聞・茨城新聞・朝日新聞               |
| 水の供給支えた優美な搭(水戸市水道低区配水塔)          | 令和4年6月17日                         | 読売新聞                         |
| 借楽園開園180年で記念事業                   | 令和4年6月20日                         | iJAMP                        |
| 借楽園180周年記念 誘客促進へ多彩催し(借楽園・弘道館)    | 令和4年6月30日、7月1日・4日・7日・8日           | 茨城新聞・朝日新聞・日経新聞・読売新聞          |
| 子ども時代の戦争語る 水戸空襲から77年(市立博物館)      | 令和4年8月1日・2日・3日・4日・10日・16日・19日・22日 | 茨城新聞・読売新聞・朝日新聞・NHK・東京新聞・毎日新聞 |
| 千波湖に試験通水へ 那珂川から水質改善へ影響確認         | 令和4年8月11日                         | 茨城新聞                         |
| 先祖に感謝 灯籠流し 水戸で3年ぶり(備前堀)          | 令和4年8月18日                         | 東京新聞                         |
| 借楽園の魅力再発見 資料や写真を展示               | 令和4年8月24日・28日                     | 茨城新聞・産経新聞                    |
| 好文亭「天袋」の絵再現 水戸・借楽園25日まで公開        | 令和4年9月4日                          | 茨城新聞                         |
| 斉昭の意図を観光に(借楽園)                   | 令和4年9月5日                          | 読売新聞                         |
| 歴史的景観 自転車で巡る 来年4月レンタル開始へ(水戸城)    | 令和4年9月6日                          | 読売新聞                         |
| 水戸・借楽園180年 季節彩る「ふすま絵」            | 令和4年9月7日                          | 茨城新聞                         |
| 水戸空襲 藩校に傷跡 歴史守る方法模索(弘道館)         | 令和4年9月10日                         | 読売新聞                         |
| 有料観覧車が完売 3年ぶり花火大会(黄門まつり)         | 令和4年10月10日                        | 茨城新聞                         |
| 「昭和の水戸」振り返る 市立博物館で特別展            | 令和4年10月19日・27日・28日・31日            | 茨城新聞・よみうりタウン・朝日新聞            |
| レトロの美 水道低区配水塔 生活の礎はエキゾチック        | 令和4年10月30日                        | 毎日新聞・日曜くらぶ                   |
| 加倉井砂山像を移設 日新塾跡地にシンボル             | 令和4年11月12日                        | 茨城新聞                         |
| もみじ谷、鮮やか 水戸・借楽園公園                | 令和4年11月13日                        | 茨城新聞                         |
| 「義勇軍」忘れないで 水戸で上映 体験を紙芝居に(義勇軍資料館) | 令和4年12月11日                        | 茨城新聞                         |
| あやしい出土品ずらり 水戸で企画展(埋蔵文化財センター)     | 令和4年12月25日                        | 朝日新聞                         |
| 天下太平を願い 学問に親しむべし(弘道館・借楽園)        | 令和5年1月16日                         | 朝日夕刊                         |
| 水戸の借楽園で消防訓練 文化財防火デー              | 令和5年1月27日・31日                     | NHK・茨城新聞・毎日新聞                |

評価軸⑤-1

効果・影響等に関する報道

| 報道等タイトル   | 評価対象年度          |                |
|---|-----------------|----------------|
|   | 年月日             | 令和4年度          |
| 教育遺産群、一覧表記載を 水戸市、文化庁に要望   | 令和5年2月8日・9日・11日 | 茨城新聞・毎日新聞・産経新聞 |
| 指定文化財、新たに3点 中陵の図鑑、板碑、「蜻蛉図」(海河魚属・山海庶品、伝三ノ町出土常総系双式板碑、紙本墨画「蜻蛉図」林十江筆) | 令和5年2月11日・12日   | 東京新聞・茨城新聞      |
| 水戸の梅まつり開幕 4年ぶり通常開催  | 令和5年2月12日       | 茨城新聞・NHK・読売新聞  |
| 夜の梅、ライトアップ(水戸城・弘道館)   | 令和5年2月23日・26日   | 茨城新聞           |
| 史料に見る 那珂川と人々(市立博物館)   | 令和5年3月3日        | 読売新聞           |
| 地域文化財、新たに2件(向井町の散々楽、見川一本松の供養塔)                                    | 令和5年3月24日       | 茨城新聞           |

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

状況を示す写真や資料等

### 水戸でGWイベント

和の雰囲気演出 城跡で初の「夜市」 大手門広場周辺

水戸市の歴史的景観や文化を楽しんでもらおうと、5月3～5日、同市三の丸の水戸大手門広場周辺で、水戸藩にちなんだ体験・販売ブースなどを集め、ちようちんが水戸城跡を照らし、和の雰囲気を演出する「水戸ノ夜市」が初めて開催される。

体験・販売ブースでは、大手門2階の特別開放をはじめ、ちようちん作りやガイドによる人力車での散策、キツネのお面作り、着物の着付けなど七つの企画を用意。徳川御三家(水戸藩、尾張藩、紀伊藩)にちなんだ地酒などを販売する。

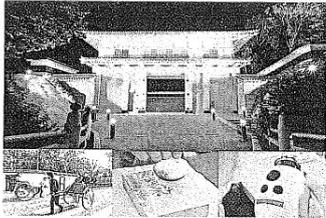
「魁ビールと和のお酒」ブースも出店を予定し、60種以上の地ビールや梅酒などを飲み比べできる。

開催時間は午後3～8時。入場無料で、一部イベントは参加料や予約が必要。

イベントに合わせて、3、4の両日は会場や水戸駅観光名所をボンネットバスが周遊する。

主催の水戸観光コンベンション協会の担当者は「イベントを通じて、大手門や二の丸角櫓、白壁塀といった水戸城跡の魅力を知ってほしい」と話している。

イベントの詳細や体験の事前予約などは、同協会のホームページで。



水戸ノ夜市のイメージ(水戸市提供)

茨城新聞 令和4年4月28日付け  
 「水戸でGWイベント 和の雰囲気演出 城跡で初の「夜市」 大手門広場周辺」  
 ※茨城新聞社転載許可済み

評価軸⑥-1  
その他(効果等)

評価対象年度 令和4年度

項目

水戸市への観光客数の推移

計画に記載  
している内容

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

本市の観光入込客数は、新型コロナウイルス感染症の拡大で大きく減少していたが、令和3年は微増する結果となった。行動制限が緩和され、外出や遠出する人が多くなったためと考えられる。また、弘道館・水戸城エリアの来場者数は、二の丸展示館来館者数を見ると大幅に増加している。これまで行われていた整備事業が完了し、様々なイベントが開催されていたためと推測される。

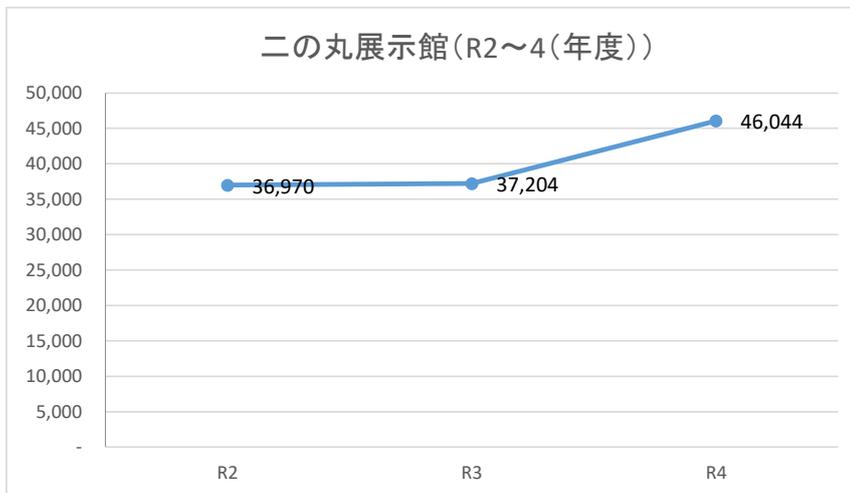
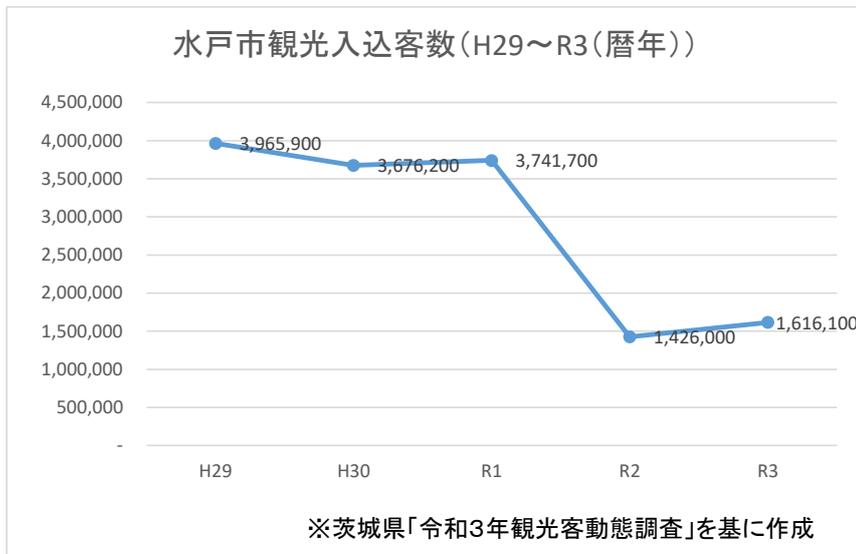
進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

次年度は、新型コロナウイルス感染症の取り扱いが変更されるため、これまでコロナ禍により開催できなかったイベントが以前のように実施されるものと推測される。引き続き、市内外へ継続的に情報を発信していく必要がある。

状況を示す写真や資料等



※水戸市作成

・ 法定協議会等におけるコメント

コメントが出された会議等の名称: 令和5年第1回水戸市歴史的風致維持向上計画協議会

会議等の開催日時: 令和5年7月5日(水) 午後2時～午後3時  
(会場: 水戸市役所3階 教育委員会室)

(コメントの概要)

1 進行管理・評価シートについて

○水戸駅前三の丸地区市街地再開発事業(8頁)

まちなか交流拠点について、歴史・文化の要素を加えた整備計画として、歴史的景観に配慮するように努めていただきたい。

○民俗芸能実演支援事業(11頁)

コロナ禍において、担い手の確保や技術の継承がうまくできていたのか心配している。各団体に対して、コロナによる影響や今後の課題を情報収集し、より効果的な支援を検討していただきたい。

○文化財に関する普及・啓発の推進(18頁)

高校では、「歴史総合」や「日本史探究」など新しい授業が始まっているが、こうした授業と絡めた教育フィールドを設定できないかと考える。中学生や高校生などの若い世代に対して、水戸の歴史的・文化的な資産の教育の場での活用や普及・啓発に向けた対策を検討していただきたい。

また、水戸市では様々な事業を行っているので、問い合わせ窓口がわかるHPを作成するなど、子供たちが調べやすい環境を整えていただきたい。



協議会当日の様子

(今後の対応方針)

・本市ならではの歴史と風格の感じられるまちづくりを目指し、県や関係機関との連携を密にし、計画内事業を推進していく。